

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

年間第 25 日 25th Sunday in ordinary time

生きるにしても、死ぬにしても、わたしたちは主のものである(ローマ 14・7)

Alive or dead, we belong to the Lord (Rom. 14:7)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15
 1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo
 Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449
<http://kasaicc.net/>



主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)
 日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)

ロザリオ月(10月)のスケジュール October Month of the Rosary

10月1日 (喜び)	浦安、北・西葛西	世界の平和の為に	カ 307 番
10月8日 (苦しみ)	南葛西、市川・行徳	自然災害によって苦しんでいる方達の為に	カ 322 番
10月15日 (栄)	江東、中・東葛西	奉獻生活を送っている方達の為に	典 407 番
10月22日 (光)	清新町、松江・船堀	葛西教会共同体とそのご家族の為に	カ 314 番

- * 起立して聖歌 1 番を歌い、その間マリア様に献花しろそくに灯をつける。歌い終わったら着席
- * ロザリオの祈りが終わったら起立して聖歌 2 番を歌います。

福祉部ステファノ会給食

中断していた小さな人たちへの給食を、毎金曜日午前 11 時より復活しています。この活動は「ステファノ会」という名で呼ぶことになりました。お手伝いいただける方執行部までお申し出下さい。

聖書勉強会

聖書勉強会は原則毎月第 4 日曜日のミサ後 11:30 より小聖堂で行っています。次回は 9 月 17 日(日)11 時からです。たくさんの方の参加をお待ちしています。

(宣教部:シスター植木)

献堂 50 周年記念事業第 7 期(7 月~12 月)献金報告

2017 年第 7 期報告 (8 月末現在)

申込者数: 64 名 (目標: 200 名)

献金合計: 2,043,872 円(目標: 3,000,000 円) 1 期からの合計は 16,907,872 円です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお聞きください。

9 月のカフェ

9 月 24 日ミサ後にトマスホールで「カフェ」を開きます。初めての方も是非ご利用ください。

お手伝いいただける方も募集中です。 (白濱)

地区部会のお知らせ

10 月 1 日(日)ミサ後、地区部会を開きます。地区委員の方はお集まりください。

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals 16,907,872 yen. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

50 周年ロザリオの祈りの報告(2017 年分)

8 月は 7 名 80 環で、累計 89 名 1,163 環です。2017 年も 3,000 環が目標です。よろしくお願ひ致します。(50 周年委員会)

ウルスラ修道会でのミサ

10 月は神父様のご都合により、第 4 木曜日の 26 日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に。皆様ご参加下さい。

共同祈願の祈り

天の父はすべての人に

あわれみを注がれる。

その他今後の予定

09月24日(日) 年間第25主日 50周年記念誌分科会
09月30日(土) 中高生BBQ 16:00 於:市川教会
10月01日(日) 年間第26主日
10月04日(水) Tagalog Mass
10月06日(金) 初金ミサ

今週の掃除は9月30日(土)
青年部グループです。皆さまご参加ください。
This Week's Church Cleaning Duty September 30th Saturday
Youth Group

掃除当番の方々へ: トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境からタイル2枚分(約60cm)あけて並べて下さい。

献堂50周年記念事業準備

葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。

『年間第25主日』A年

今日の福音 マタイによる福音 (20:1-16)

[そのとき、イエスは弟子たちにこのたとえを語られた。]「天の国は次のようにたとえられる。ある家の主人が、ぶどう園で働く労働者を雇うために、夜明けに出かけて行った。主人は、一日につき一デナリオンの約束で、労働者をぶどう園に送った。

また、九時ごろ行ってみると、何もしないで広場に立っている人々がいたので、『あなたたちもぶどう園に行きなさい。ふさわしい賃金を払ってやろう』と言った。それで、その人たちは出かけて行った。主人は、十二時ごろと三時ごろにまた出て行き、同じようにした。五時ごろにも行ってみると、ほかの人々が立っていたので、『なぜ、何もしないで一日中ここに立っているのか』と尋ねると、彼らは、『だれも雇ってくれないのです』と言った。主人は彼らに、『あなたたちもぶどう園に行きなさい』と言った。夕方になって、ぶどう園の主人は監督に、『労働者たちを呼んで、最後に来た者から始めて、最初に来た者まで順に賃金を払ってやりなさい』と言った。そこで、五時ごろに雇われた人たちが来て、一デナリオンずつ受け取った。最初に雇われた人たちが来て、もっと多くもらえるだろうと思っていた。しかし、彼らも一デナリオンずつであった。それで、受け取ると、主人に不平を言った。『最後に来たこの連中は、一時間しか働きませんでした。まる一日、暑い中を辛抱して働いたわたしたちと、この連中とを同じ扱いにすることは。』主人はその一人に答えた。『友よ、あなたに不当なことはしていない。あなたはわたしと一デナリオンの約束をしたではないか。自分の分を受け取って帰りなさい。わたしはこの最後の者にも、あなたと同じように支払ってやりたいのだ。自分のものを自分のしたいようにしては、いけないか。それとも、わたしの気前のよさをねたむのか。』このように、後にいる者が先になり、先にいる者が後になる。」

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Matthew (20:1-16)
God is generous to all

Jesus said to his disciples: "The Kingdom of heaven is like a landowner going out at daybreak to hire workers for his vineyard. He made an agreement with the workers for one denarius a day, and sent them to his vineyard.

Going out at about the third hour he saw others standing idle in the market place and said to them, 'You go to my vineyard too and I will give you a fair wage.' So they went.

At about the sixth hour and again at about the ninth hour, he went out and did the same. Then at about the eleventh hour he went out and found more men standing around, and he said to them, 'Why have you been standing here idle all day?' 'Because no one has hired us' they answered. He said to them, 'You go into my vineyard too.'

In the evening, the owner of the vineyard said to his bailiff, 'Call the workers and pay them their wages, starting with the last arrivals and ending with the first.' So those who were hired at about the eleventh hour came forward and received one denarius each. When the first came, they expected to get more, but they too received one denarius each. They took it, but grumbled at the landowner. 'The men who came last' they said 'have done only one hour, and you have treated them the same as us, though we have done a heavy day's work in all the heat.' He answered one of them and said, 'My friend, I am not being unjust to you; did we not agree on one denarius? Take your earnings and go. I choose to pay the last-comer as much as I pay. Have I no right to do what I like with my own? Why be envious because I am generous?' Thus the last will be first, and the first, last."

This is the Gospel of the Lord

【召命を求める祈り】

「あなたがたが、わたしを選んだのではない。わたしが、あなた方を選んだ」
(ヨハネ 15・16) と仰せられた主よ、使徒の心をもってみ国のために働く人を選び、お送りください。

人々のために自分を捨ててキリストに従う人、新しい天と地のために、清い心で聖母に倣う人、福音を証しするために、十字架を担う人、若者の救いのために主に倣う人、悪は避けながらも、悪人の救いに歩み寄るひと、ほほえみで周りを照らし、愛の心で皆を温める人、神を信じ、人々に自分を開く人、一粒の麦のように地に落ちて死に、豊かな実を結ぶ人、

主よ、このような人々を数多く選び、あなたの畑に遣わし、主と共に働かせてくださいますように。

主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。